

パラグライダー・レスキュー認定システム

JPA パラグライダー・レスキューは、「ツリーランディング」という危険の伴う状況の中で、いかに効率的かつ安全に自己脱出および救助活動を行うことができるかということをテーマにしています。

認定検定会ではそのために必要な「正しい考え方」「実績のある方法」「安全な装備」などを、受講される皆さんに伝え、個人の技量に応じたレベル認定を行っています。

いずれの講習も、常に各地から届けられる最新の情報が反映されており、講習内容も日々進歩しています。



パラグライダー・レスキュー
レベル 1

■目的

パラグライダーのツリーランディングからの自己脱出に使用する道具を正しく使用できる技術と知識を習得する。また、パラグライダーのツリーランディングからの自己脱出を正確に行う技術、知識を修得する。

■概要

認定検定会では、自己脱出のトレーニングを通して正しい道具の使用方法、自己確保の重要性を学びます。また、自己脱出の際に起こりえる様々なトラブルを想定し、その対処法も学び、実際の救助に必要な応用力を身につけます。

■認定

検定合格者にはパラグライダー・レスキュー レベル 1 認定証 (3 年間有効) が発行されます。



パラグライダー・レスキュー
レベル 2

■目的

パラグライダーのツリーランディングの救助に使用する道具を正しく使用できる技術と知識を習得する。また、パラグライダーのツリーランディングの救助を正確に行う技術、知識を修得する。

■概要

認定検定会では、様々な状況設定をし、それに対しての基本的な救助技術を学びます。大切なのは救助者、要救助者それぞれの安全を考慮した救助をどのように正確かつ迅速に行うかということです。

■認定

検定合格者にはパラグライダー・レスキュー レベル 2 認定証 (3 年間有効) が発行されます。



パラグライダー・レスキュー
レベル 3

■目的

パラグライダーのツリーランディングの困難な状況からの救助および負傷者の搬送を正確に行う技術、知識を修得する。また、タンデムパラグライダーでのツリーランディングからの自己脱出および救助を正確に行う技術、知識を修得する。

■概要

認定検定会では、より複雑で困難な状況下での救助活動を想定し、レベル 1,2 で学んだ知識や技術を総合的に使い、それを発展させながら学んでいきます。

■認定

検定合格者にはパラグライダー・レスキュー レベル 3 認定証 (3 年間有効) が発行されます。